

2021年12月6日

報道関係者各位

(公財) 埼玉県生態系保護協会

野生個体なら関東初記録

迷鳥「ハイイロオウチュウ」をさいたま市で確認

報道関係者の皆様におかれましては、日頃より当協会の自然を守る活動にご理解、ご協力いただき、誠にありがとうございます。

日本では稀な迷鳥である「ハイイロオウチュウ」が、10月21、22、23日の3日間、さいたま市見沼区の深作多目的遊水地で見られたと一般の方(匿名希望)から当協会に情報提供がありました。飛んでいる虫を追って空中をひらひらと飛ぶ姿が見られたとのことです。

ハイイロオウチュウ(複数の亜種あり)は中国や東南アジア等に分布し、日本での記録は「日本鳥類目録 改訂第7版」(日本鳥学会)によると、迷鳥として本州(静岡・愛知・大阪)、四国(愛媛)、九州(長崎・熊本・宮崎)、南西諸島で記録とされています。野生個体であれば関東初記録となります。

つきましては、今後も県民の方より見慣れない動植物の目撃情報を寄せていただきたく、貴社機関において報道いただけましたら幸いです。



(裏面に別アングルの写真もあります)

【問い合わせ・写真データの提供】



公益財団法人

埼玉県生態系保護協会

〒330-0802 さいたま市大宮区宮町1-103-1 YKビル5F
TEL: 048-645-0570 FAX: 048-647-1500

2021 年 12 月 6 日

